
赤 潮 警 報 (カレニア ミキモトイ)

鹿児島県水産技術開発センター
 令和 4 年 8 月 3 日

八代海赤潮警報 No. 1

水産技術開発センター及び東町漁業協同組合の調査で、八代海の広範囲でカレニア ミキモトイが増殖し、今後、漁業被害が発生する恐れがあることから、本日付で赤潮警報を発出します。

[1] 8月2日の水産技術開発センター及び東町漁業協同組合による調査結果

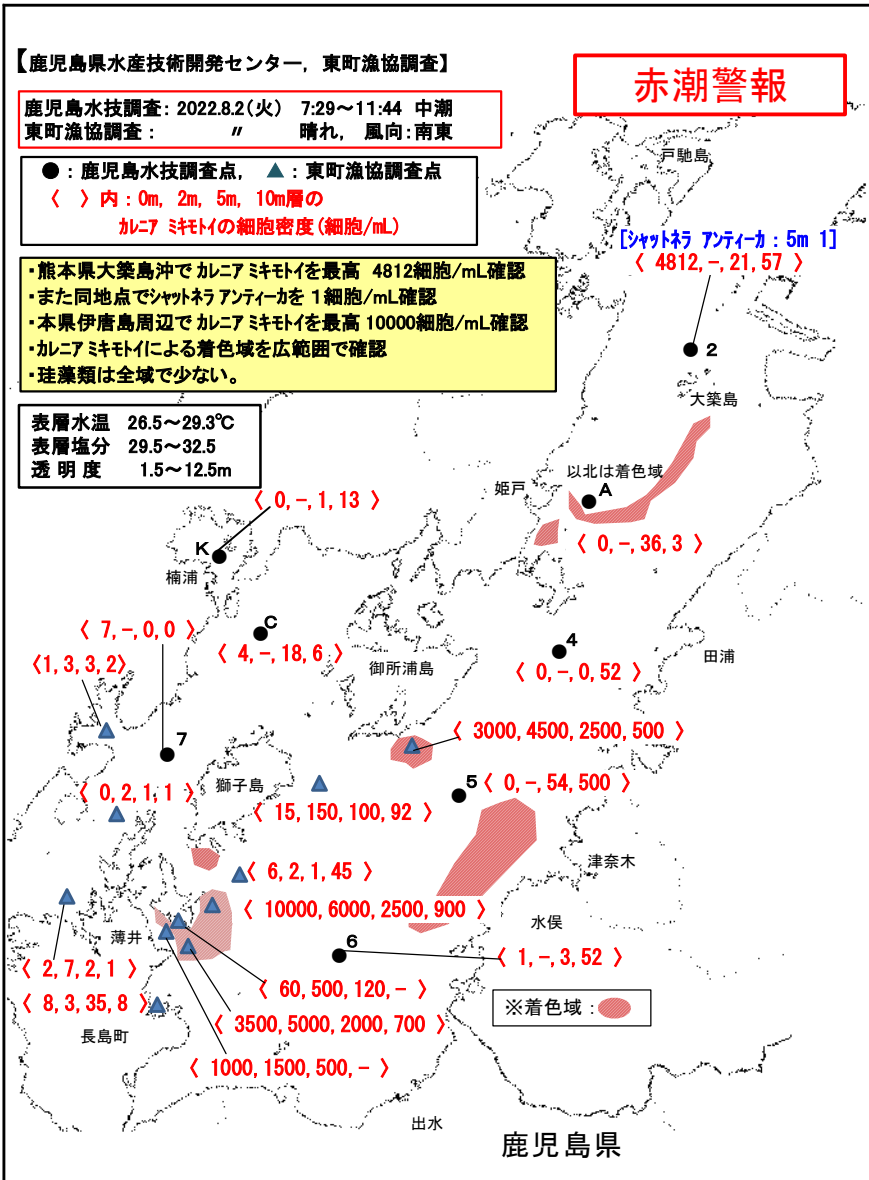
八代海の広範囲で本種が増殖しており、本県海域を含め広範囲に着色域が確認されました。伊唐島周辺では、最高 10,000細胞/mLが確認されました。

[2] 今後の赤潮発生の予想

現在、本種が八代海の全域で確認され、競合種である珪藻が少ないこと、水温・塩分が概ね増殖に好適な環境にあることから、今後の状況によっては本種のさらなる増殖や、風向きや潮流によっては拡散・移動するおそれがあります。

各漁協・養殖業者などにおかれましては、漁場周辺の採水・検鏡により十分な監視をお願いします。

また、海水の色や魚の状態に細心の注意を払うとともに、必要に応じて餌止めや避難等の対策を実施してください。



※カレニア ミキモトイの
 特徴
 ・適水温10-30℃、
 適塩分15-30
 ・魚毒性が強く、致死細胞密度は数千細胞/mL前後。魚介類（ブリ、タコ、貝類など）に被害を及ぼすおそれあり。

赤潮情報(携帯用)
 : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用)
 : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>



(参考) 熊本県も八代海の赤潮に関する情報を発信していますので、下記HPを御参照ください。
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

